学校番号	219

令和5年度　　体育科

教科	体育	科目	スポーツ総合演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題に対して、自ら考え、理解し、伝えることができるようにしよう。
スポーツをする･見る･調べる･支えるといった関わりを学び、伝えることができるようにしよう。
周りと協力し課題実践に向けて自己の能力を最大限に発揮しよう。

2　学習の到達目標

スポーツに関する企画をグループで行うことができる。
学年でスポーツイベントの企画･運営の仕方についてマニュアル作成や実践ができるようになる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで課題解決しようとしている。 コンピューターを活用し積極的に取り組んでいる。 グループでの役割を考えて行動しようとする態度。	収集した情報を適切に見極めることができる。 整理した情報を発表することができる。 グループでの工夫と創造する能力。	コンピューターを活用してさまざまな課題に対応できる。 発表を通して人に伝えるという能力をつける。 企画を合理的に計画し、能力を適切に活用する。	コンピューターをより的確に活用するための知識をつける。 課題発表に向けてスポーツに関するあらゆる知識を身につける。
評価方法	授業状況の観察 レポート 自己評価 相互評価	学習状況観察 レポート 発表・実践	学習状況観察 レポート 課題作品 発表・実践	学習状況観察 レポート・発表 自己評価 相互評価

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1	スポーツの企画運営に関する課題研究・発表	**スポーツの指導者･管理者･運営者としての観点からの課題研究･発表**	○	○	○	○	a:スポーツイベントの企画者として責任をもって取り組んでいる。 b:収集した情報をグループで整理でき工夫が見られる。 c:発表時に伝えたいことがグループで表現できている。 d:スポーツの企画者としての知識が身についている。	授業状況の観察 レポート 自己評価 相互評価 課題作品 発表
2	スポーツの企画運営に関する課題研究・発表	**スポーツの指導者･管理者･運営者としての観点からの課題研究･発表･実践**	○	○	○	○	a:スポーツイベントの企画者として責任をもって取り組んでいる。 b:収集した情報をグループで整理でき工夫が見られる。 c:企画内容が合理的に実践されている。 d:スポーツの企画・運営者としての知識が身についている。	授業状況の観察 レポート 自己評価 相互評価 課題作品 発表・実践
3	スポーツの企画運営に関する課題研究・発表	**スポーツの指導者･管理者･運営者としての観点からの課題研究･実践**	○	○	○	○	a:スポーツイベントの運営者として責任をもって取り組んでいる。 b:工夫された企画が実践可能である。 c:企画内容が合理的に実践されている。 d:スポーツの企画・運営者としての知識が身についている。	授業状況の観察 レポート 自己評価 相互評価 課題作品 実践

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断　c:運動の技能　d:知識・理解
※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。